

1. アンケート調査について

1. 1 アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

淡海ユニバーサルデザイン点検プログラム策定の一環として、「県条例の認知度」、「施設への不便、不安について」、「施設への要望について」のアンケート調査を実施し、施設へのニーズ把握を行いました。

(2) 調査対象

○県民アンケート

20歳以上の男女 2,000人（12市町の選挙人名簿より無作為抽出）

○高齢者アンケート

65歳以上の男女 300人（12市町の選挙人名簿より無作為抽出）

○障害者アンケート

200人（関連する団体等に依頼）

(3) 調査期間

平成13年11月～12月

(4) 回収率

○県民アンケート 35.8%

○高齢者アンケート 49.3%

○障害者アンケート 89.0%

1. 2 アンケート調査結果のまとめ

■条例の認知度について

○条例があることを知っていた人は、県民アンケートで約40%となっており、その内「条例の内容を少しは知っている」「よく知っている」と回答した人は約10%と非常に少ないといえます。また、20歳代、30歳代、70歳以上では、「よく知っている」と回答した人が0人で、若い世代での認知度が特に低いことがわかります。

○高齢者アンケートからも同様に、条例の認知度は「条例の内容を多少は知っている」と回答した人が7.3%と非常に少なく、「よく知っている」と回答した人は0人でした。特に80歳以上の人は「まったく知らない」と回答した人が72.7%と他の年代と比較すると高くなっています。

○障害者アンケートからは、条例の認知度が約64%と高いことがわかります。また、「条例をよく知っている」と回答した人が11.9%と他のアンケートと比べても多いことが特徴としてあげられます。

■施設への不便・不安について

- 施設に対して不便・不安と感じたことがある人は、県民アンケートで約 66%となっています。特に 30 歳代、40 歳代でその傾向が高いといえます。
- 高齢者アンケートからは、県民アンケートよりも施設に対して不便・不安を感じたことがある人が少なくなっています。
- 障害者アンケートでは、施設の不便・不安を感じたことがある人が約 85%と高い値になっています。

■不便・不安の内容について

○エレベーターやエスカレーターがなく、垂直移動がしにくい

- ・県民アンケートでは、全体で 38%と高い割合になっています。特に 70 歳以上の高齢者の約 55%の人が、垂直移動に対して不便・不安を感じています。
- ・上下肢障害、内部障害、知的障害を持つ人などは特に垂直移動に不便・不安を感じています。

○通路に段差があったり狭かったり、水平移動がしにくい

- ・県民アンケートでは、全体で 41.2%と高い割合になっています。50 歳代を除く全ての世代で 40%以上が水平移動に対し、不便・不安を感じています。特に 70 歳以上の高齢者は 51%と高い値を示しています。
- ・障害者アンケートでは視覚障害・上肢障害をもつ人などが他の障害をもつ人に比べ、不便・不安を感じる傾向が多くなります。

○階段・通路に物が置いてあり、円滑な移動が困難

- ・県民アンケートでは、全体で 17.2%と比較的低い割合となっていますが、40 歳代、50 歳代の 20%以上が困難であると回答しています。
- ・障害者アンケートでは視覚障害を持つ人が、階段通路に物が置いていることに対する不便・不安を特に感じています。

○案内サインの不備

- ・県民アンケートでは、全体で 29.7%となっていますが、40 歳代ではその傾向が高く、36.2%の人が案内サインに不便を感じています。
- ・障害者アンケートでは、聴覚障害を持つ人の 57.1%が案内サインに不便・不安を感じており、非常に多いといえます。

○音声放送や電光掲示板を組み合わせた案内が不十分

- ・県民アンケートでは、全体で 8.7%と低い割合になっています。世代別にみると、20 歳代で 4.4%と低く、60 歳代、70 歳以上で 14.1%、9.8%と高い値となっています。
- ・障害者アンケートでは、聴覚障害を持つ人が 14.3%と特に音声放送や電光掲示板を組み合わせた案内に不便・不安を感じています。

○受付や案内係員が不親切

- ・県民アンケートでは、全体で 14.4%と比較的低い割合となっています。世代別にみると、50 歳代以上の方での傾向が高くなっています。

○トイレ等の施設が利用しにくい

- ・県民アンケートでは、全体で 29.3%となっています。特に 20 歳代が 37.8%と高く、続いて 30 歳代の 32.1%となっており、若い世代で不便・不安を感じている人が多いことがわかります。
- ・障害者アンケートでは、9.2%と全体に比較して割合は低いですが下肢障害、内部障害、知的障害のある方の割合が特に高いことがわかります。

○駐車場が利用しにくい

- ・県民アンケートでは、全体で 43.2%と項目の中で最も高い割合となっています。特に 30～50 歳代で不便・不安を感じている人が多いことがわかります。

○休憩や授乳できるスペースがない

- ・県民アンケートでは、全体で 17.8%となっています。30 歳代が 39.5%と特に高く、続いて 20 歳代が 28.9%となっており、若い世代で不便・不安を感じていることがわかります。

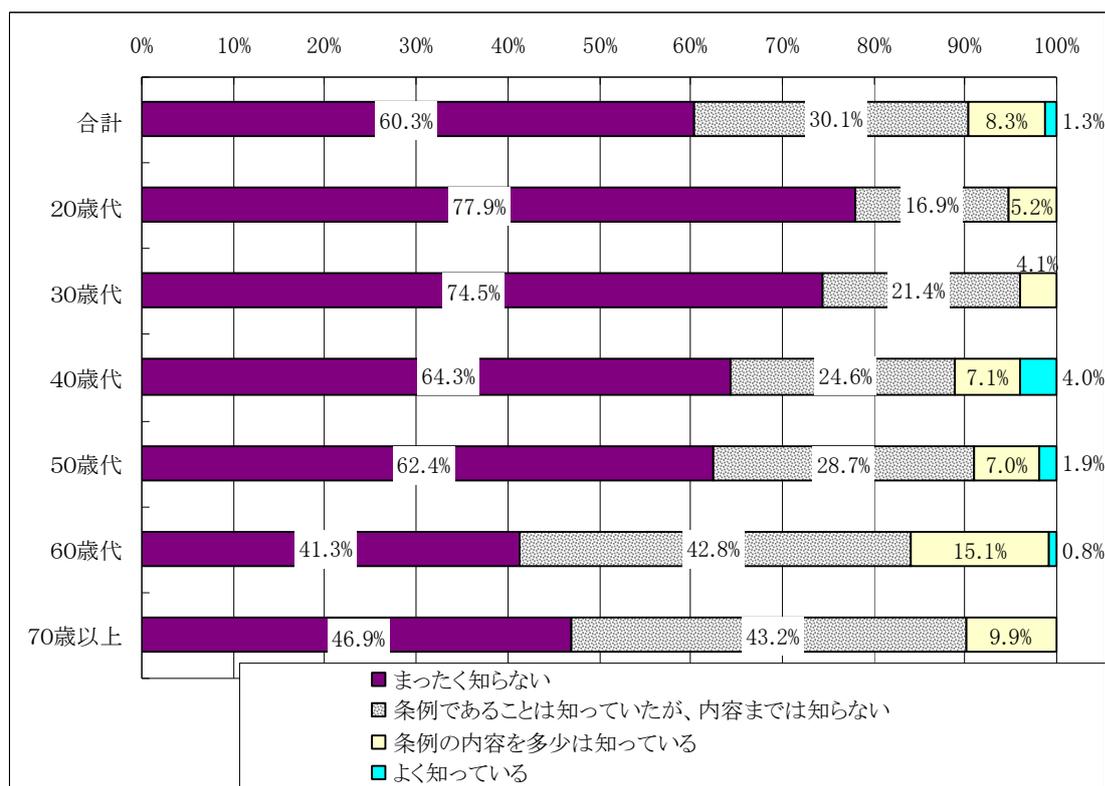
1. 3 アンケート調査結果

1. 3. 1 条例の認知度について

問 公共、民間を問わず不特定多数の方が利用する建物等については、「滋賀県住みよい福祉のまちづくり条例」－平成7年10月施行－により、一定の整備基準にて整備が進められることになっています。あなたは、この条例をご存知でしたか。

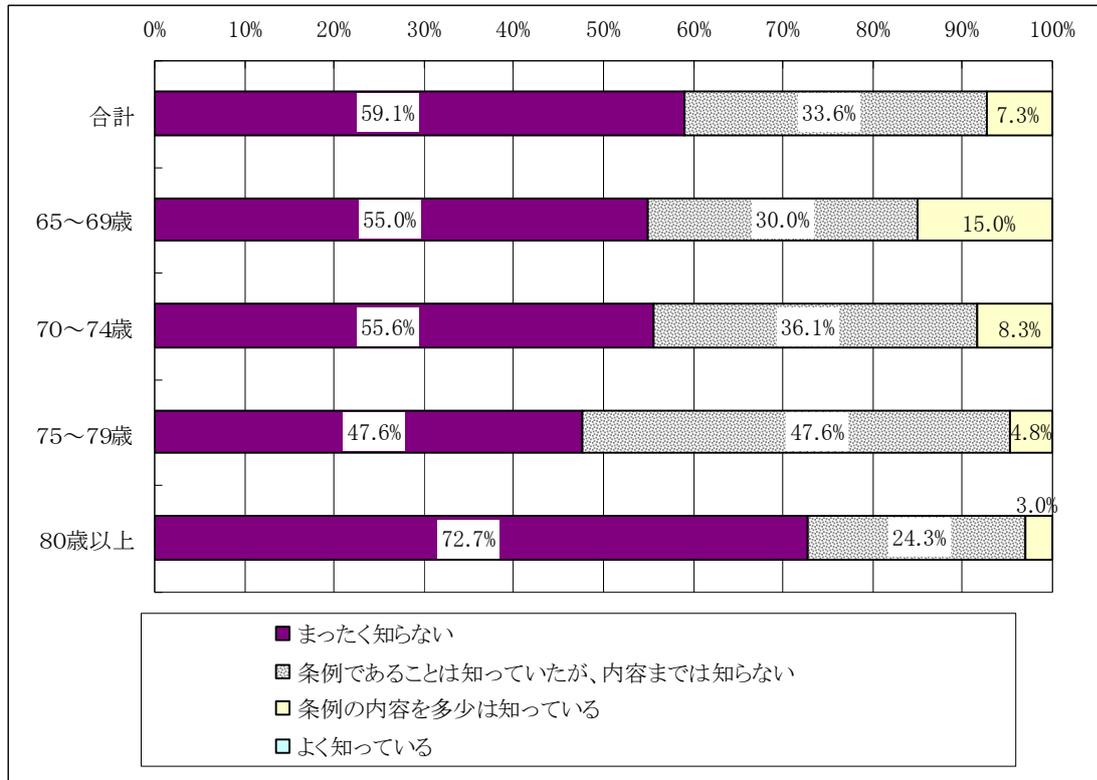
■県民アンケート

	調査票	まったく知らない	容知条 まつ まつ でて は 知た ら が、 ない 内は	は条 知例 つ の て 内 容 を 多 少	よく 知 つ て い る
合計	665	401	200	55	9
20歳代	77	60	13	4	0
30歳代	98	73	21	4	0
40歳代	126	81	31	9	5
50歳代	157	98	45	11	3
60歳代	126	52	54	19	1
70歳以上	81	38	35	8	0



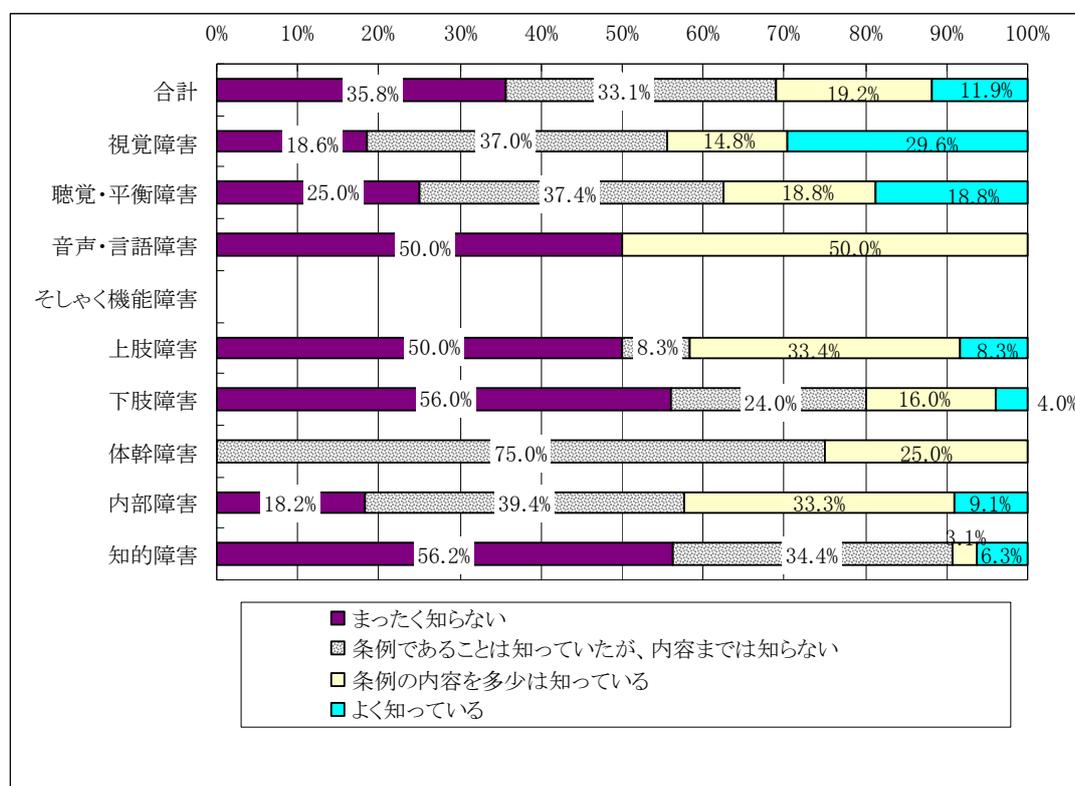
■高齢者アンケート

	調査票	まったく知らない	内容までは知たが、内容は	条例があることは知っています、内容は多少は知っています	よく知っている
合計	110	65	37	8	0
65～69歳	20	11	6	3	0
70～74歳	36	20	13	3	0
75～79歳	21	10	10	1	0
80歳以上	33	24	8	1	0



■障害者アンケート

	調査票	まったく知らない	内容までは知らない	条例があることは知っているが、内容は知らない	条例の内容を多少は知っている	よく知っている
合計	151	54	50	29	18	
視覚障害	27	5	10	4	8	
聴覚・平衡障害	16	4	6	3	3	
音声・言語障害	2	1	0	1	0	
そしゃく機能障害	0	0	0	0	0	
上肢障害	12	6	1	4	1	
下肢障害	25	14	6	4	1	
体幹障害	4	0	3	1	0	
内部障害	33	6	13	11	3	
知的障害	32	18	11	1	2	

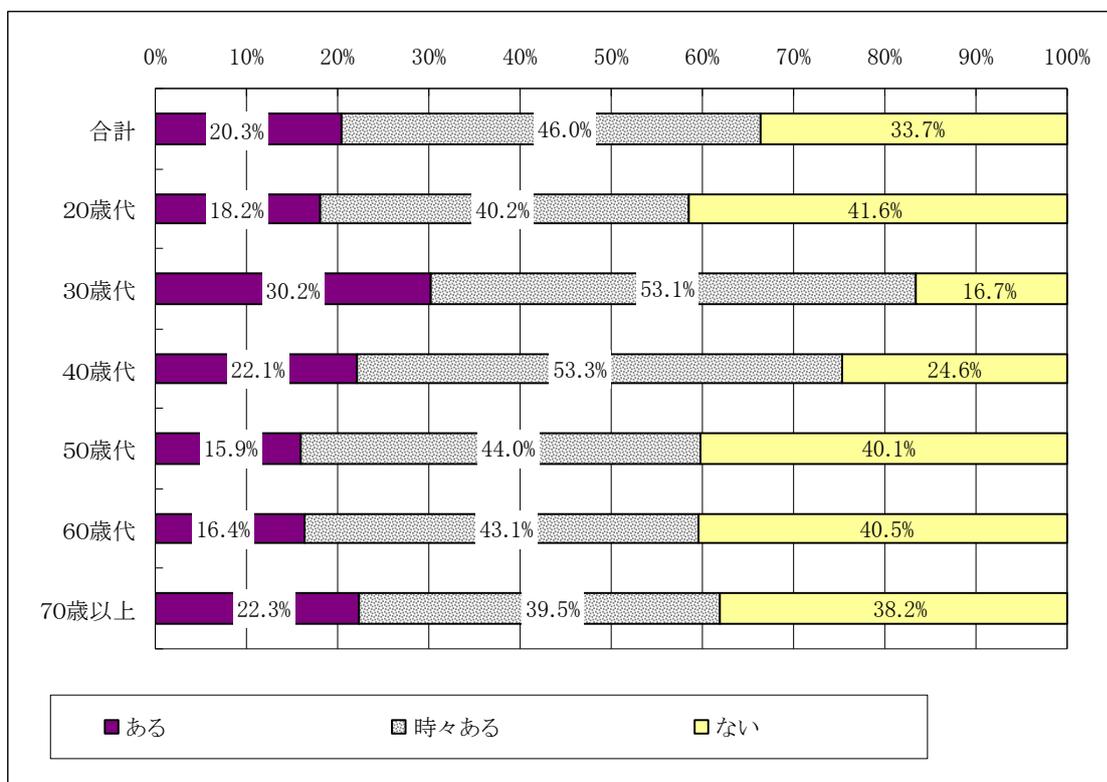


1. 3. 2 施設への不便・不安について

問 あなたが利用される建物で不便・不安に思ったことはありますか。

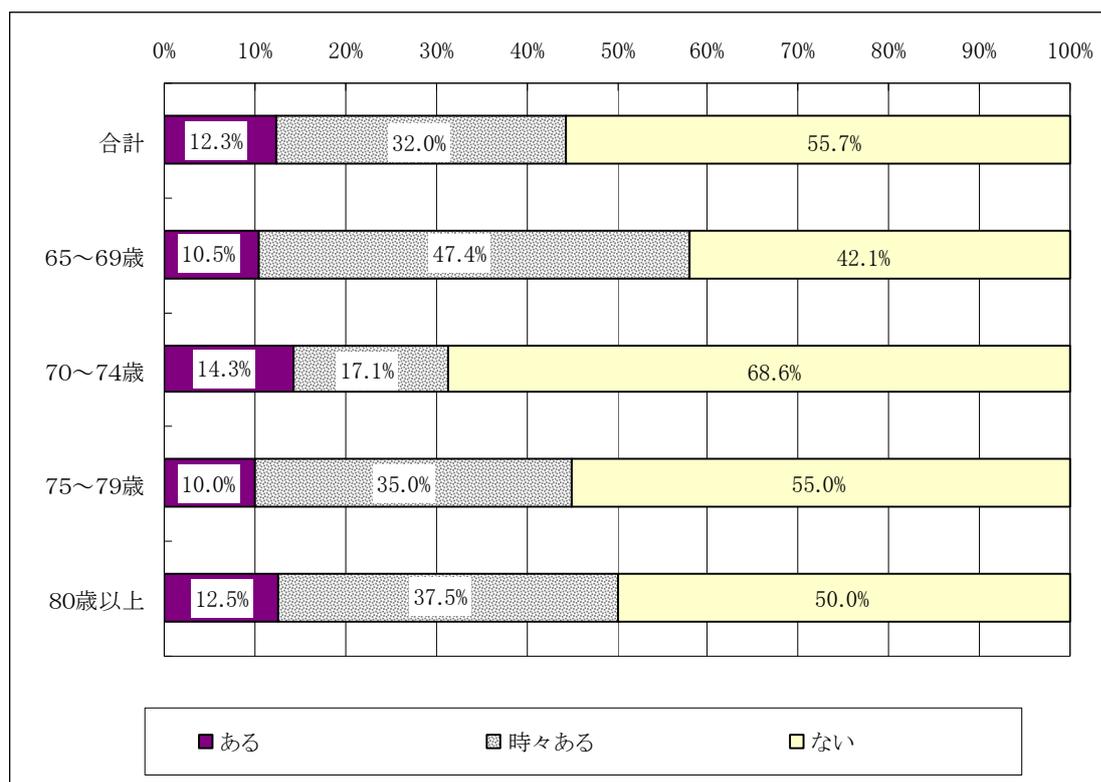
■県民アンケート

	調査票	ある	時々ある	ない
合計	644	131	296	217
20歳代	77	14	31	32
30歳代	96	29	51	16
40歳代	122	27	65	30
50歳代	157	25	69	63
60歳代	116	19	50	47
70歳以上	76	17	30	29



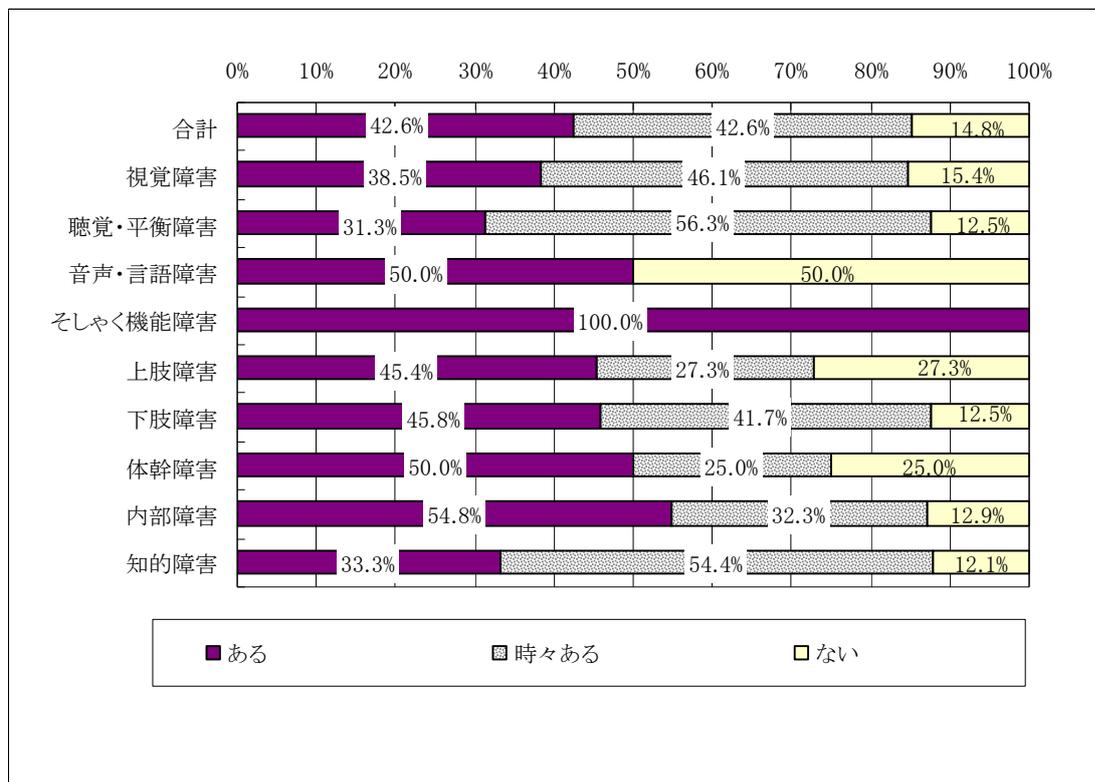
■高齢者アンケート

	調査票	ある	時々ある	ない
合計	106	13	34	59
65～69歳	19	2	9	8
70～74歳	35	5	6	24
75～79歳	20	2	7	11
80歳以上	32	4	12	16



■障害者アンケート

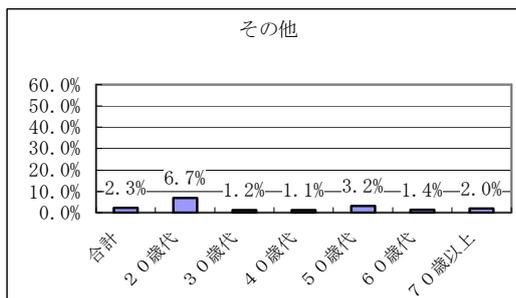
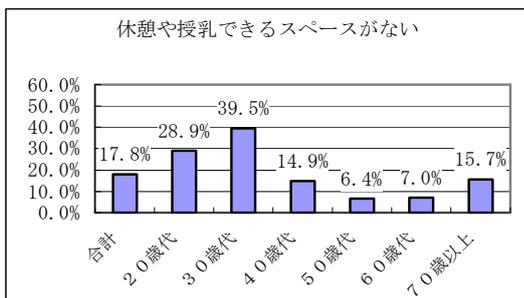
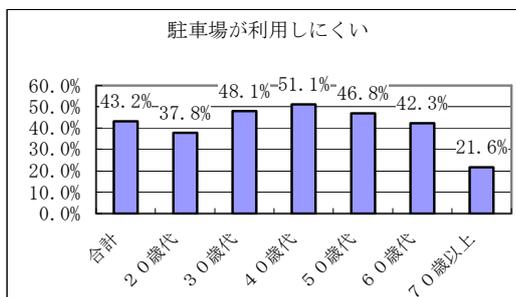
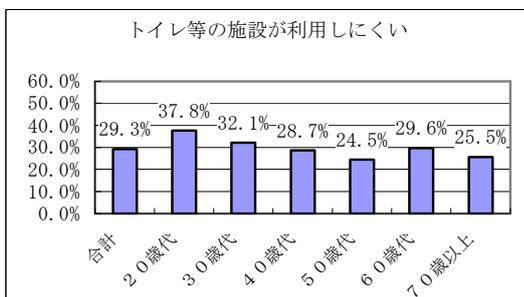
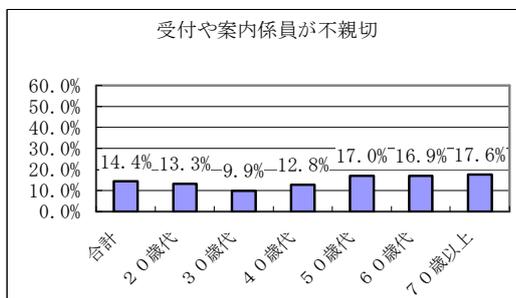
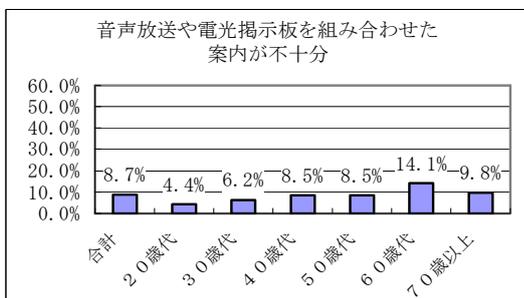
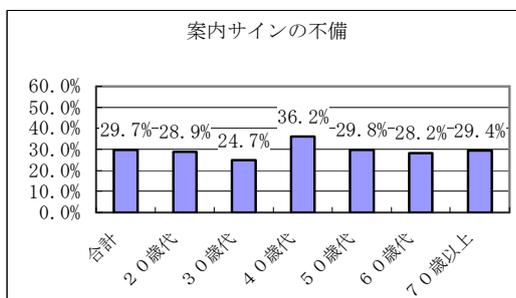
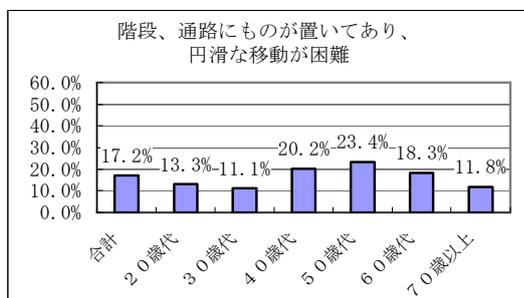
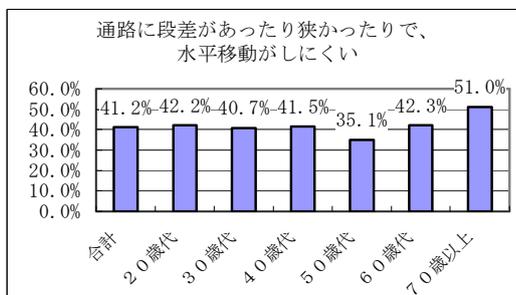
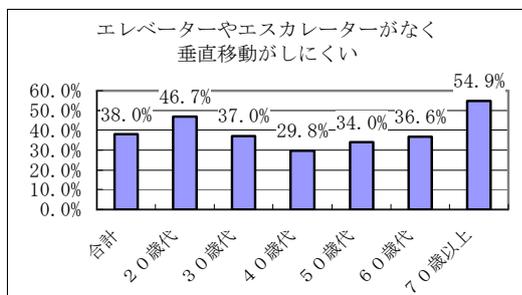
	調査票	ある	時々ある	ない
合計	148	63	63	22
視覚障害	26	10	12	4
聴覚・平衡障害	16	5	9	2
音声・言語障害	2	1	0	1
そしゃく機能障害	1	1	0	0
上肢障害	11	5	3	3
下肢障害	24	11	10	3
体幹障害	4	2	1	1
内部障害	31	17	10	4
知的障害	33	11	18	4



1. 3. 3 不便・不安の内容について

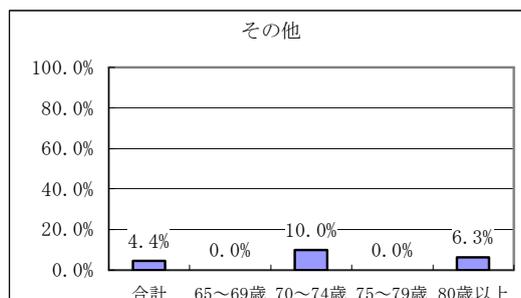
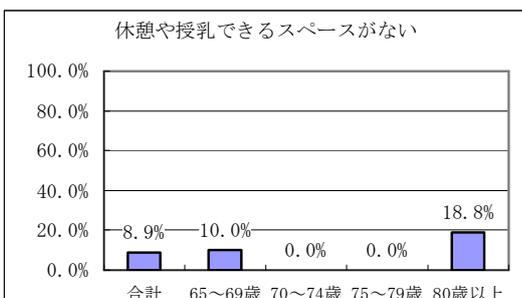
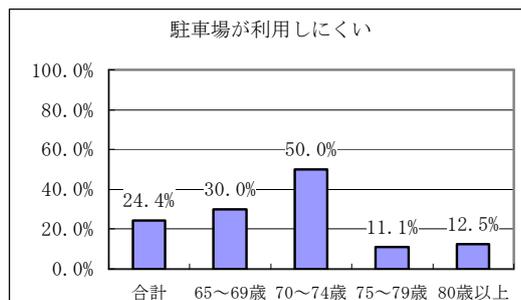
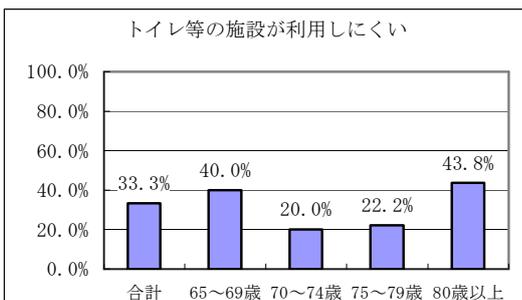
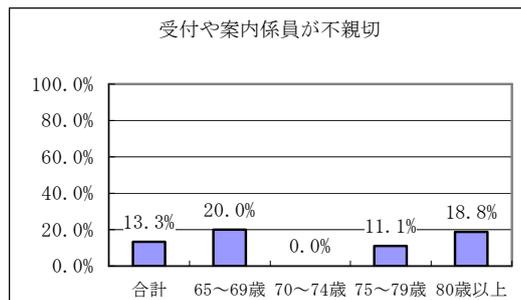
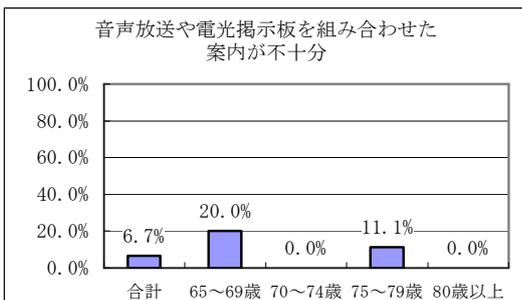
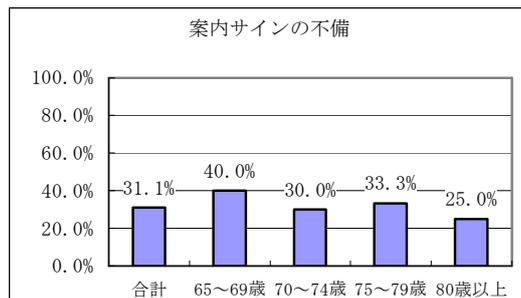
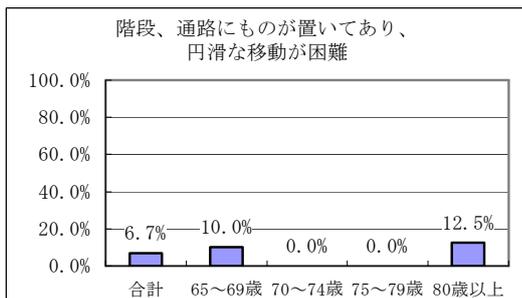
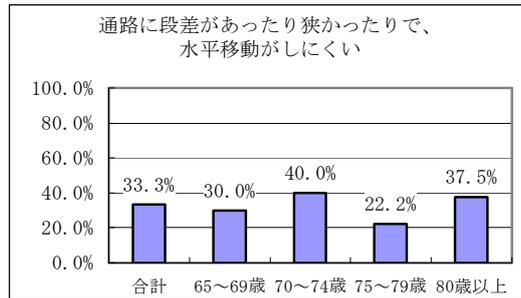
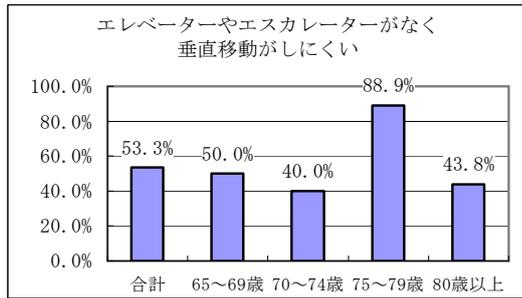
問 (不便・不安がある、時々あると回答された方へ) 不便・不安に思われた内容はどのようなものですか。

■県民アンケート〈合計サンプル数 437人〉

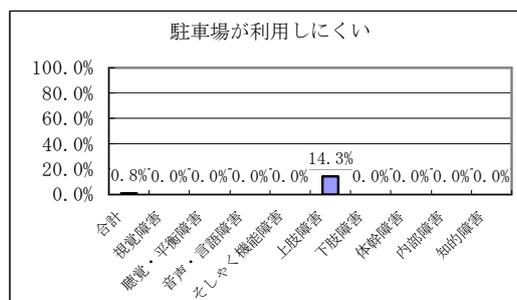
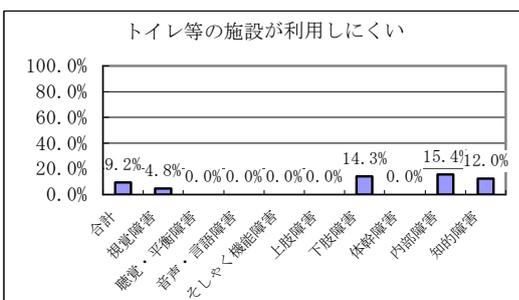
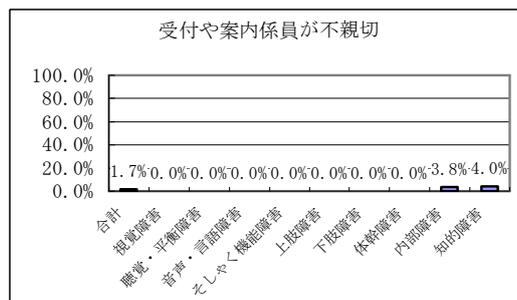
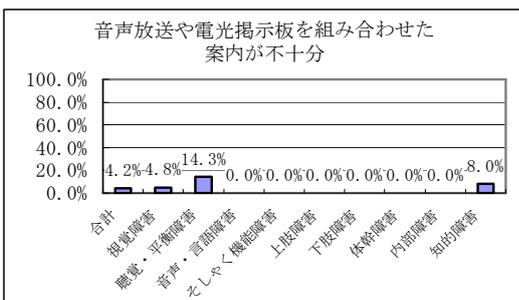
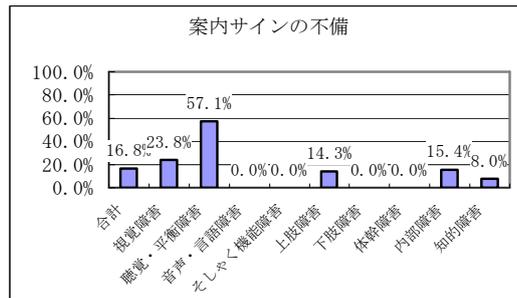
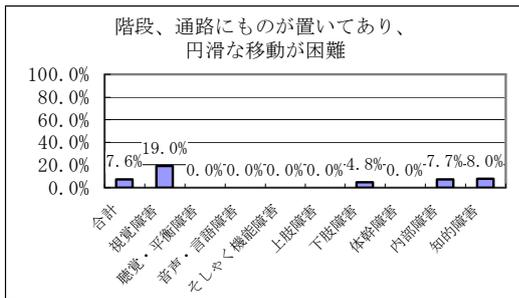
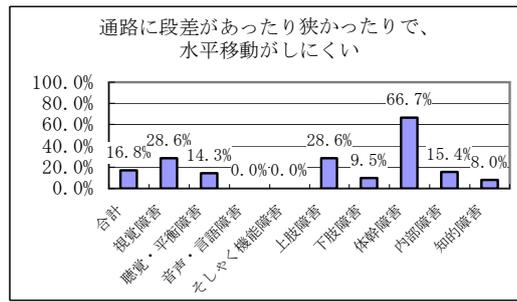
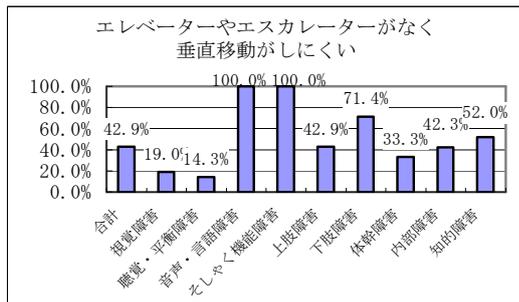


■高齢者アンケート〈合計サンプル数 45人〉

※ サンプル数が少ないため、参考として載せています。



■障害者アンケート〈合計サンプル数 119人〉



※音声・言語障害、そしゃく機能障害、体幹障害の方の意見はサンプル数が少ないですが、参考として載せています。